広報向日市

No. 145 昭和51年9月1日

発行　向日市役所（京都府向日市寺戸町中野20）
編集　広報広聴課
電話　075(931)1111

まちのうごき

（8月1日現在）		（7月中）	
世帯数	14,060世帯	生れた人	97人
人口	47,315人	亡くなった人	8人
男	23,559人	転入した人	330人
女	23,756人	転出した人	312人

みんなで考えて…（市民会館で）

おたずねします市長さん

子供と市長の意見交換会を開催

さる八月十八日、市民会館で、市内の小学生と民秋市長は学校生活などについて、約二時間にわたり話し合いました。

この日、出席したのは、三十人の小学生で、予定の時刻の三十分も前から会場に詰めかけ、みんなは、「市長と話すのだ。」と張り切った様子でした。会場の席に座った子供たちは、夏休みも後半とあって、日焼けした元気そうな顔。これを見た市長も思わずニッコリとしていました。

話し合いは、午後一時三十分から始まり、市長は「みなさん、こんにちは。みんなは、夏休みでそれぞれ海や山へ出かけて来たことでしょう。とても元気そうで、私も非常にうれしく思います。私の仕事は、学校や公園などを整備して、みんながすくすく育ってもらうようにすることです。今日は、みんなが日ごろ考えていることを気楽に話してほしいと思います。」とあいさつがありました。

このあと、活発な発言が次つぎと出て、市長も一生懸命答えていました。

とくに、話題は学校生活に関連したものが多く、通学道路の問題から学校の教材、施設問題などと、ぞくぞくと出されました。

児童は一日の大半を学校で過すため、常に不合理な点は確実に捕らえています この実情を聞いた市長は一問一答をくり返しながらも「今後は、何をやるにつけても大いに参考にしたい。少しでも勉強しやすい環境づくりに努力したい。」と話していました。

以下は、当日のおもな会話の内容です。

通学道路を安全に…

交通・防犯面にも要望

第5向　朝の通学のとき通勤の車が国道に向って多く通ります。ぼくらは歩道が狭いし、田んぼに落ちないように注意していますが危ないです。歩道を広げてほしいと思います。

市長　歩道の拡幅ですが今後、よく検討して、付けられるものなら付け、また改良したいと思います。

第4向　学校の周りで中学生ぐらいの変な人がうろついて、学校から帰るときライターの火でおどしたり、たばこをすすめたりするので、強く取り締ってほしいと思います。

市長　みなさんが安心して通学できるようにしたいと思います。中学生にそういう人がいるようですので中学校にも連絡し、このようなことのないようにしますね。さっそく調べて悪ければ改善したいと思います。

第4向　森本遺跡を一部でもよいから掘り起こしていつでも見えるようにしてほしい。社会勉強に役立つと思いますが…

市長　あの遺跡は、水田遺構といって杭などの木製品ばかりです。そのため掘り起こしてしまうと腐ってしまいます。ですから土を盛せて保存してあるのです。掘り出すことはできませんが、あの場所で見学できるように、写真付きの案内板が建ててありますよ。

学校施設の修理を…

破れたフェンスや古い給食室

第3向　運動場のフェンスが破れているのでボールが川に落ちたりします。修理してほしいです。

市長　三向のフェンスはこの前に、みんながつくろってくれたんでしたね。なるべく早いうちに修理しますが、みんなで、破らないよう大切にしてくださいね。

第4向　中学生が運動場に入って来るので、ぼくらの遊び場が無くなって来た。中学生は遊ばないようにしてほしいです。

市長　運動場に中学生が来ていることについては、市の教育委員会で規制するように伝えておきます。

向陽　給食室が古くて、おばさんたちが気の毒です新しいのを建てて下さい。

市長　向陽小学校の給食室は、もうすぐ新しいのが建ちます。もうしばらく待って下さいね。

市民プール

幼児のすべり台はお尻を打つ

向陽　市民プールですが幼児用のプールのすべり台でお尻を打つ子供があるので何か悪いところがあるのではありませんか。

市長　欠かんがあるかもしれませんね。さっそく調べて悪ければ改善したいと思います。

第4向　森本遺跡を一部でもよいから掘り起こしていつでも見えるようにしてほしい。社会勉強に役立つと思いますが…

市長　あの遺跡は、水田遺構といって杭などの木製品ばかりです。そのため掘り起こしてしまうと腐ってしまいます。ですから土を盛せて保存してあるのです。掘り出すことはできませんが、あの場所で見学できるように、写真付きの案内板が建ててありますよ。

文中「向陽」は向陽小学校、「第○向」は第○向陽小学校の児童を指します。

なお、当日の出席者は不特定の児童ですので出席者氏名は掲載しません

市勢をたずねて100人

ノート片手に宿題コーナーへ

このコーナーは、さる8月19日、20日の両日にわたって、市民会館で開催されました。

コーナーは、企画、総務、商工、消防、市教委、広報の6コーナーを設置。夏休みの研究課題に答えていました。訪れるお客さんは小学生が最も多く、次いで中学生。中でも人気のあったのは向日市の歴史で、常時コーナーは混雑していました。質問も歴史から市の福祉事業の状況まで多種多様。それでも何とか成功のうちに無事終了しました。

質問も次つぎと…宿題コーナーで

老人福祉センター

多年にわたり社会に尽くしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う九月十五日の敬老の日から二十一日までの期間で老人福祉週間が催されます。

わが国の人口構成は、平均年齢の大幅な伸びなどにより老齢化が進んでおり、この傾向は今後急速に進み六十五歳以上の人口に占める割合は、全国で七・九%本市で五・三%を占め、全国的には、昭和八十年にはおよそ二倍に達し、老齢化社会になると予想されています。

最近のわが国の社会における核家族化の進行、物価の高騰、経済情勢は、国民生活、とりわけ老人層へ大きな影響を与えています。

こうした時に、今までの老齢者対策の見直しをはじめ、国民一人一人の社会問題として真剣に考え、対応していく必要があると思われます。

「老人福祉センター」の建設につきましては、老人福祉施策の柱としたいと考える私の公約であり、また市民のみなさんから要望を受けておりましたが、建設用地として数年来の念願でありました真宗園跡地五、一四八平方メートル（阪急西向日駅東側）の買収が所有者（佐藤真如氏）の理解ある協力を得て、七月末に完了しました。

この土地に老人福祉センターと本市で五番目の都市公園を併設し、緑豊かな森（公園）の中に建物を配置いたしたく構想を練っております。

建設は地方財政の危機のおりから、本年度は困難ですが、来年度には建設にかかりたく財源確保に最善の努力をいたします。

府・窓口の一部変更

9月1日から乙訓管内における府税、建築、住宅業務の窓口が変ります。

府税業務　府向日町事務所（旧、右京府税事務所）
所在地　向日市上植野町御堂道7の5☎933－6471～3
建築、住宅業務　府土木工営所乙訓出張所（旧、向日町事務所）
所在地　長岡京市滝ノ町1丁目1番1号☎931－2200
☎921－0747

京　都　府

あなたも市長と話してみませんか

とき　9月18日（土）午前10時～12時（以降毎月第3土曜日）
ところ　市役所1階ロビー
内容　市の行政などについて
どなたでもお気軽にお越しください。